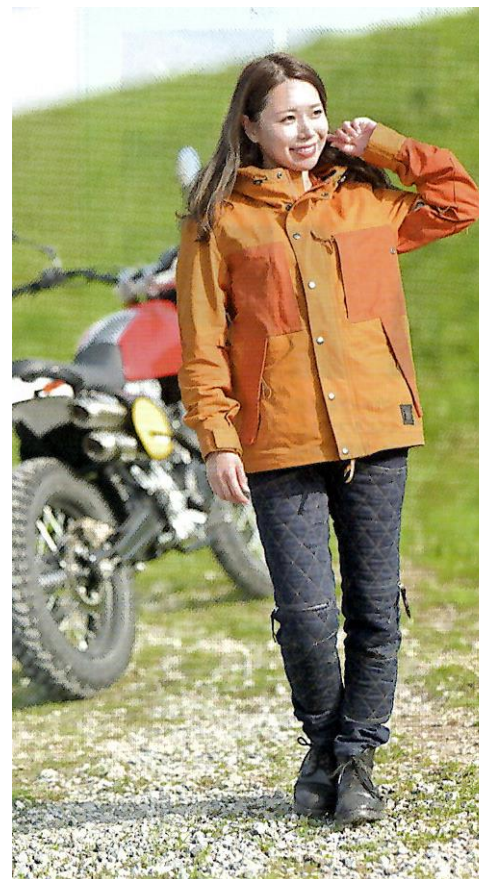


# 雑誌掲載記事集

## 2021年4-6月 FANTIC

- ファンティック販売店にバックカントリーMC  
ファンティック販売、モトショップトイズ  
オンラインショップ開設
- EURO5適合でも走りの良さは健在 (Caballero500紹介)
- ちばるのふらっと食わせろ〜 (FlatTrack250旅)
- Fantastic Fantic (Fanticブランド紹介)  
ニューモデル紹介
- 高い走行性能と軽快さによってシーンを選ばず楽しめる  
新モデル紹介
- ファンティックの「本気」が詰まった125トレール!
- 125ccの楽しさ広めたい! ピンクナンバー試乗会  
徹底的に遊べる、楽しめる。125ccという選択  
ミシュランとのコラボでグリップ力抜群 (TCX紹介)
- カコイイだけじゃない、侮れない走りも注目! (Enduro125紹介)
- キャバレロとの出会い (加藤ノブキコラム)  
ファンティックモデル紹介
- 12.-13. ぶらり二輪散歩 (スクランブラー250旅)
- 14.-16. ぶらり二輪散歩 (スクランブラー250旅)
- スクランブラー250紹介  
モータリスト発足キャンペーン

- 二輪車新聞 3月19日号
- 二輪車新聞 4月2日号
- 二輪車新聞 5月14日号
- GoRide 6月号
- GoRide 6月号
- GoRide 6月号
- GoRide 6月号
- Lady'sBike 4月号
- U4 5月号
- オートバイ 5月号
- オートバイ 5月号
- ダートスポーツ 4月号
- ダートスポーツ 4月号
- ダートスポーツ 5月号
- バイク人 6月号
- モトコト 春号
- モトチャンプ5月号
- モトチャンプ6月号
- 単車倶楽部 5月号
- 単車倶楽部 5月号



Lady'sBike  
(クレタ)  
21年4月号

# 二輪車新聞

発行所  
二輪車新聞社  
〒105-0004 東京都港区新橋6-7-1  
川口ビル 3F (3436) 1311  
振替口座 00190-7-38825番  
代表取締役 木村玄一  
大阪支社 〒530-0003 大阪市北区堂  
島2-2-23 白雲ビル 2F (6341) 3997

週刊・毎週金曜日発行  
購読料 1部 300円(税込)  
1カ年 15,400円(税込)  
www.nirin.co.jp

## オンラインショップ開設

モーターリスト

伊スクーター「ランプレッタ」やモーターサイクルの「ファンティック」、バイクアパレルブランド「バンドモト」などの輸入販売元であるモ



オンラインショップ画面

ーターリスト合同会社は、取り扱いブランドのアパレルやオアションパーツ製品などのオンラインショップを開設し販売を始

めた。

オンラインショップは同社オフィシャルサイト内に開設。オンラインショップで販売するブランドは、モーターリストが取り扱う車両メーカー「ランプレッタ」、「ファンティック」のアパレルやオアションパーツ、安全性や機能性、デザインを重視したヨーロッパ発のバイクアパレルブランド「PANDOMOTO」(バンドモト)、伊

オフロードブーツのキッズモデルやフラットトラックに特化した「TCX」、英カーボンレスペシヤリスト「EDGECOMPONENTS」(エッジコンポジット)、シンプルなデザインでどのようなオートバイにも合わせやすい防水バッグを展開する「ITPL」、海外オートバイメーカーの純正外装にも採用された実績のある伊オフロードブランド「ACERB

「S」(アチェルビス)、潤滑油の「MOTUL」の製品。ブランド別に価格と在庫状況が確認でき、支払は代金引換、クレジットも利用可能。今後はpayの導入やファンティックのeBIKEも購入できるようにする。モーターリストの公式ウェブサイトは次のとおり。  
<https://motorists.jp/>

# 二輪車新聞

発行所  
二輪車新聞社  
〒105-0004 東京都港区新橋6-7-1  
川口ビル 3F (3436) 1311  
振替口座 00190-7-38825番  
代表取締役 木村玄一  
大阪支社 〒530-0003 大阪市北区堂  
島2-2-23 白雲ビル 2F (6341) 3997

週刊・毎週金曜日発行  
購読料 1部 300円(税込)  
1カ年 15,400円(税込)  
www.nirin.co.jp

京都市山科区小野鐘付田  
町8-1、営業10時30分  
〜20時

ファンティック販売店にバックカントリーMC

FANTIC(ファンティック)輸入販売元のモーターリストは1月に、京都のバックカントリーモーターサイクルがファンティックプロショップとして同ブランド製品の販売を始めたとした。バックカントリーモーターサイクルは、モーターリストが取り扱うヨーロッパメーカー「ランプレッタ」の販売に加え、ファンティックの取り扱いを開始。同店の代表は世界選手権である鈴鹿8時間耐久ロードレースでトップクラスチームのメカニックの経験を持ち、丁寧かつ迅速な整備はチームをはじめ、ユーザーからの信頼を得ているという。

◆バックカントリーモーターサイクル||京都府

## ファンティック販売、モトショップトイズ

FANTIC輸入販売元のモーターリストは2月に、千葉県野田市へ移転間もない「モトショップトイズ」が、FANTIC ProSHOPとして、同ブランド製品の販売を始めたとした。同店は今年、東京都江戸川区から千葉県野田市へ移転した。多くのライダーを抱えるショップチーム「TOYZ Racing」では、モタード、エンデューロ、モトクロス、ダートトラックなど幅広くレースに参戦する。

子供から大人までバイクというおもちゃ(TOYZ)で、安全に楽しむことが店のコンセプト。レースユーザーのほか、ファンライドやストリートカスタムなどのライトユーザーにも対応。新店舗に隣接する試乗コースもある。

◆モトショップトイズ ||千葉県野田市木間ヶ瀬1626-1、営業10時19分、定休月曜・レース開催日



# FANTIC CABALLERO SCRAMBLER 500 EURO5



システムエンターロのベンチマルス  
エンジンのようなコスが用いられる。  
スクランブラー600モキャバ  
ロンシリーズ全体に広がるが、シー  
ドハンドルバー、ステップの位置開  
体が適切で、さらにやや硬めになっ  
たシートは路面からのフィードバッ  
クを明確に理解させてくれる。15  
0mmのストロークを誇る前後サス  
は衝撃吸収性がよく、タイヤタン  
クを路面の乱れに影響されない、  
二重構造のハンドリングを提供し  
てくれる。また、エンジンには低回  
転力、また、各間のような回  
転力がないのも特徴だ。ブレーキに  
対するレスポンスも、右手の  
レバーのブレーキはタッチ、効  
き心地も良好で、ABSの介入後も  
適切だった。カクンと押しつけてキャン  
セルできるの美点だ。

また、ハンドルバーはスタンディ  
ング時にはやや高めに、サイドカ  
バーはもう少しスリムなほうがホ  
ディアクションしやすい。スイッチ  
や時計は視認性にすぐれているが、  
回転計や燃料計は読み取りづらいの  
も正直なところだ。これは全体の  
パッケージングとしてはいくらも  
らしい情熱を呼ぶ個性を持って  
いるといえる。それでは、車中の  
カフェ店頭にあって、周囲の  
デサインにもなっている。シンプル  
なスタイルに熱い走行を求めたま  
まにスクランブラーらしいスクラン  
ブラーに仕上がっている。

新たに施行される環境規制「EURO5」。この規制に適したファンティック・キャバレロ  
スクランブラーが本拠地イタリアで発表され、欧州各国のジャーナリストを招いた試乗会も  
行なわれた。その新型キャバレロスクランブラー500の海外試乗記をここで紹介しよう。

写真文 モーターリスト  
03-3731-2388 <https://motorists.jp/>

## 適合でも走りのよさは健在!



ファンティックがイタリアで  
2021年モデル試乗会を開催!!

### DETAILS



1 新排出ガス規制をクリアするために、エキゾーストパイプ内のキャタライザー(触媒)を大型化。しかし、エンジン出力は高められている。2 スイッチ類は樹脂製を採用。ABSボタンの長押しでABSを解除できる。3 オンバープレートホルダーにスプラッシュガードを装備。泥や雨の跳ね上げを低減するパーツ。4 サイドスタンドのマウント部分を強化。荷物積載状態の停車で安定性を高めてくれる。これらの変更はキャバレロシリーズすべてに施されている。日本でもすでにモーターリストにより順次出荷が始まっている。

スクランブラーは極めてシ  
ンプルに軽量化に作り込まれ  
比較的小巧なコンプレックス  
シジョンを備え、荒れた道もこなすよ  
うなオフロード風味のタイヤを備え  
たモデルだ。スクランブラーは馬に  
とつかわる乗り物として活躍して  
きたが、今日は、最速速度ではなく  
遊びの世界を代表するものとして、  
またエンジンリングの原点として  
人気を博している。

ファンティックはモーターリスト

ルが地球どこでも遊びやすい「楽  
しい友だち」であると考え、キャバ  
レロ・シリーズはその考えがラップ  
タイムやトップタイムとは無縁のと  
ころにあるということを追求してい  
るモデルなのだ。現在のキャバレロ・  
シリーズは017年のE.C.M.A  
で登場、125/250/500の  
3種類の排気量を持ち、今日までに  
1万1000台が製造されてきた。  
125は90%、500が64%、250  
は6%では日本専用機種となっ  
ている。

そもそもファンティックは196  
8年にミッド北部のバルサゴで創  
業された。信頼性にあふれた技術力  
と個性的なデザインが高く評価さ  
れ、1980年代にはエンジン1口や  
トライアルで世界タイトルも獲得  
し、しかし、その後の放漫経営により倒  
産。2014年に現体制となり、20  
17年にバイク界に復帰。その時の  
モデルがキャバレロ・シリーズなの  
だ。そして2021年、キャバレロ・  
シリーズは最終的な環境規制E  
URO5に適合して新登場となった。  
この規制に適すするために、エキ  
ゾースト・マニホールドのキャタラ  
イザーは大型化され、これを合わせ  
てE.F.I.も新マップへと変更。最高  
出力は41馬力、最大トルクは43Nmと、そ  
れぞれ向上しているのだ。

ハンドルの素材も樹脂製に進  
化し、シートの裏材も発泡スチレン  
タンドのマットは強化され、ナン  
バープレートホルダーにはスプラッ  
シュガードが装備されるなど、快適  
性もさらに向上している。

この新型スクランブラー600に  
は、さまざまな改良の「アップデート」は、よく





## 究極の無人販売グルメ旅

これまで何度も潜入した珍品自販機大国・神奈川県に、日本初の寿司の自販機が登場したと聞きつけ神奈川県大和市に出動！そこで見つけたのは冷凍された握り寿司や50円で売られるパンの自販機など珍品だらけ！世界が驚愕するお会計システムを導入した無人販売の餃子も登場！

写真・文：ちばる



**神** 神奈川県大和市に「ドリームベーカー」という古いパン屋があり、自販機でサンドウィッチなどのパンを売っています。この4月にドリームベーカーが近くの大和市に新店舗をオープンさせ、そこでは日本の自販機の寿司まで扱いはじめたこと。さっそく朝5時に起きて行ってみました。お店に驚くと自販機のタイムサービスがやっており、コンビニ50円で売ってそうなチキンカツサンド

や野菜サンドが50円とか信じられない価格で売っています。300円もある大量なサンドウィッチが買えるぞこりゃ！この自販機のシステムは非常に単純で近くのドリームベーカーが製造したパンを機械に補充するだけとシンプルタイムサービス品がお安く販売されるのは前売の売れ残りです。なので野菜サンドなどは若干シナシナしていますが気にしませんが、今回の目玉でもあります日本初



## 急増中の無人餃子販売店

# コロナ禍に登場した世紀末的無人販売店は、道っ端のまさかのアレでした!!

お家に帰って調理しよう！



1 日本初の冷凍ずしをまずは解凍してみましょう。2 エビ・イカ・サーモン・あなごの計8貫。最初なんか寂しい4種類だわーと思ったけど、これが厳選された4種類なんだろうね。3 食べてみると美味しい、イカなんかとくに美味しい！ まいったこれは、中堅どころのコンビニ寿司より断然美味しい。4 お次は餃子を焼いて食べてみましょう。5 説明書きどおりに作ってみると、美味しいです！ ニンニク多めな感じが気になるけど、別売りのタレが美味しい、でも餃子は自分ちで作るのが一番美味しいけど。



にんにく多めです



パリッ



のお寿司の自販機を購入すると、チカチカに凍ったお寿司が出てきました。美味しのかなこれ？ と不安になりながら、そういえばこの近くに24時間無人で冷凍餃子を買って「餃子の雲松」があるの思い出して、冷凍餃子というところに行ってみます。餃子の雲松はコロナ禍で知られず大躍進している会社で、北は宮城県から南は滋賀県あたりまで勢力拡大中です。このお店の凄じところは、その支払い方法にあり、なんと！料金を箱にお金を投入するだけになっており、まんま田舎の道端にある野菜の無人販売と同じで、盗もうと思えば盗めるアレです。なので人として試されるお店で、日本以外の国ではほぼ不可能な販売方法かと思われまふ。

**熊の爪をプレゼント!**

前号でちばるちゃんが食べた熊の手。その熊の手の爪を、骨磨きの先生に教えてもらいながら、ちばるちゃんがアクセサリとして仕上げてくれました！そして、この熊の爪を2名様にプレゼント！住所・氏名・熊の爪希望と書いて、P73のアンケート用紙を投函するか、info@motoknowledge.comまで送信してください。当選は発送をもってかえさせていただきます。8月5日締め切りです。





Fantastic FANTIC

FANTIC日本代理店「モータリスト合同会社」の野口代表自らが、FANTICへの想いをつづる!

第6話 キャバレロ・スクランブラーに視線集中!

スクランブラの魅力、この連載でも、またWEBコーナー、ライドでも伝えていきたいと思っていますが、実際に試したくなったか、いらっしょいまでしようか? そもそも実際の車両を写真に撮ったか、いらっしょいかなあ?

「ドラゴン桜」は人気のドラマで今回の放送はその続編。毎週日曜日夜9時の放送です。見逃し配信も人気ドラマだから充実しています。そしてぜひ第6話をじっくりご覧ください。

美しいスタイル、面白すぎる鮮やかな赤いボディカラーも大きな要素ですが、第6話を観ただけでは目障りのアクションシーンにも理由が隠れている。そう、階段を「ドラゴン桜」の生徒、桜木健一が駆け上がるシーン。こんな走りが苦もなくこなせば、ストリートバイク、はかばかあるでしょう?

最後は「スクランブラ」でもあり、多様性から模範的なモデルが受けない世の中になり、モデルが先鋭化する。それは逆さうまなまったりしたモデルは、逆の意味で進化が加えて、厳しい環境規制がマシンから牙を抜き、生き生きとしたエンジンや歯切れのよい気持ちいいエンジン、ノットとどんでん返りが現代的。そんな、スキャンダルなストリート、そのすべてを兼ね備え、かえってない最新のバイクを誇りながら、オフロードでは並みのトレールバイクもつくり出すのは、その走り

●キャバレロシリーズ全12機種の中で、ここ日本でベストマッチといえるのが、このスクランブラー250。軽量かつパワフルで抜群の取りまじやすすさを発揮する。



GoRide (内外出版) 21年6月号

FANTIC XEF125/250



本格装備のプレミアムトレール 低中速で粘るトルクと高回転までスムーズに伸びるエンジンを、軽量な車体に搭載。軽さと扱いやすさが、高いオフロード走破性として結実している。最新規制に対応した、上質な走りを楽しめるトレールマシンだ。

全長×全幅×全高(mm) (1)は125：2100×NA×NA シート高：935mm/890mmも選別可能 車両重量：104(96)kg 排気量：249.6(124.45)cc 最高出力：NA 最大トルク：NA タイヤ前：90/90-21 タイヤ後：120/90-18 価格：95万円 (85万円8000円)

FANTIC CABALLERO Scrambler/Flat Track オフ性能にこだわった軽量な作り

CABALLERO Scrambler125/250/500 全長×全幅×全高(mm)：2166×820×1135 シート高：820mm 車両重量：130/140/150kg 排気量：124.45/249.6/449cc 最高出力：NA/25ps /8500rpm/40ps /7500rpm 最大トルク：NA/2.2kg・f・m/6500rpm/4.3kg・f/6000rpm タイヤ前：110/80-19 タイヤ後：130/80-17/500のみ140/80-17 価格：85万円8000円/91万円116万円6000円



大人気連載 ちばるのふらっと食わせろー



FANTIC CABALLERO RALLY500

スクランブラーのサストロークを前後20mm延長し、アルミシングアームを装備するなど、オフロード走破性を向上。パワフルなエンジンはビッグオフそのもので、市街地から高速道路そして林道まで、これ1台で余裕の走りを楽しめる。

ラリーの名に恥じない オフロード性能を持つ



全長×全幅×全高(mm)：2187×878×1183 シート高：860mm 車両重量：150kg 排気量：449cc 最高出力：40ps /7500rpm 最大トルク：4.4kg・f/6000rpm タイヤ前：110/80-19 タイヤ後：140/80-17 価格：127万円6000円



高い走行性能と軽快さによって  
シーンを選ばず楽しめる



FANTIC メーカーイチオシ! バイクセレクション 06  
**CABALLERO  
SCRAMBLER 250**

本格的なオフロードモデルを得意とするメーカーが手がけたスクランブラーモデル。中〜大排気量モデルとは異なるアプローチは、バイクを自在に扱いながら街中からワインディング、そしてオフロードまで走る楽しさをライダーに教えてくれることでしょう

◎モータリスト同好会社 ☎03-3731-2388 ◎https://motorists.jp

spec ●全長×全幅×全高: 2,166×820×1,135(mm) ●軸間距離: 1,425mm ●シート高: 820mm ●車両重量: 140kg ●エンジン型式・排気量: 水冷4ストロークOHC4バルブ単気筒・249.6cc ●最高出力: 18.6kW(25.3ps)/7,500rpm ●最大トルク: 22N・m(2.65kgf・m)/6,500rpm ●燃料タンク容量: 12ℓ ●燃費: -km/ℓ ●タイヤサイズ: F=110/80-19・R=130/80-17 ●価格: 91万円



走り重視の作りながら  
ルックスでも見せませ

1968年にイタリアで創業し、これまでにモトクロスやトライルのレースで輝かしい結果を残したこともあるファンティック。残念ながらこれまでになかったこともあり、日本国内では一部のニアックな人たちのみが知るメーカーでした。とはいえ、最近ではヤマハ製品の欧州での販売を担っているヤマハモーターヨーロッパが、二輪車エンジンの製



身長: 167cm  
体重: 53kg

デザイン的にはカッコいいマフラーカバーなどのふくらみが、シートの幅より張り出して、足が閉き気味になります。両足を出すと鞍指の付け根くらいまで後地。ハンドルも広めな印象

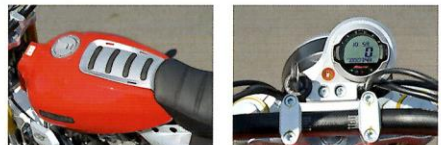


身長: 155cm  
体重: 46kg

シートが高く両足が着かないうえに、サイドスタンドはまたがってから払うことができないうえ、払ってからまたがるのがおススメ。車体が軽いので入の入れ替えはスムーズにできます

造を行なうグループ会社モトリー・ミナレリを、業務提携するファンティックへ譲渡したというニュースが飛び込んでくるなど、安定していることがうかがえます。そんな知る人ぞ知るメーカーが、年ほど前にラインナップに加えたのが、キャブレター搭載のスクランブラーです。近年、ネットワーク化が進んだスクランブラーモデルの注目度が高まっていて、数社がラインナップに加えていますが、通常のスクランブラーモデルは、オフロードモデルをベースに加えた車両になります。対してファンティックのスクランブラーは、オフロードモデルを得意とするメーカーが作っただけあって、随所にオフロードモデルがベースになっていることを感じさせてくれます。

まずエンジンですが、ヤマハのオフロードモデルにも使用されているモノをベースに、スクランブラーモデルへの適正化が図られたモノが搭載されています。タンク上面からシート後端までほぼフラットなモーターが前後に積極的に動いて車体をコントロールできるような作られているオフロードモデルの流れを感じさせます。また、正確な数値が発表されていないので比較はできませんが、実車を見る限り最低地上高が高めに設定されています。車重も同排気量の一般的なオフロードモデルと比べるとかなり軽いのです。さらに、車体真横から見た際のエンジンまわりのスカスカな感じは、まさにオフロードモデルと違った雰囲気なのです。これら車体の作り込みから、ファンティック



●右側にオフセットされた給油口と、シートの延長ともたらされる流線が目を引くガソリンタンク。赤い部分はタンクカバーで、中にインナータンクが収まって容量は12ℓになります



●シートはほぼフラットな形状です。前部が長く後ろに伸びていくことで幅広になっています。体格によっては足を着く際にサイドカバーの張り出しが気になるでしょう



●ステップはオフロード用の上面に前が装備された大型なモノにゴムがセットされたタイプ。出先で変更することを考慮して、ゴムは手で簡単に脱着できるようになっています





U4  
(クレタ)  
21年6月号

# FANTIC

モータリスト合同会社 03-3731-2388  
https://caballero.jp

## XE250TRAIL

●価格/発売日:99万円/6月予定

### ユーロ5対応とともに 車名も変更

ファンティックのトレールモデルであるエンデューロ250が、新たに車名を変更し“XE250トレール”となった。一見するとコンペティションモデルを彷彿させるが、コンペティションのようにメンテナンスサイクルが短くなく、扱いやすさも考慮して作り込まれている。それでいて国内メーカーのトレールモデルよりも大幅に車重が軽いのが魅力の1台。ちなみにユーロ5対応にもなう車名変更とのことだ。



## XMF125/XEF125

●価格/発売日:XMF125 = 91万3,000円/6月予定  
XEF125 = 85万8,000円/6月予定

### モーターも国内導入が決定する

基本的なコンポーネントはエンデューロ250と共通のエンデューロ125もユーロ5に適合させるとともに、車名がXEF125となった。125は吸気系にキャブレターを採用していたが、今回の変更にもないフューエルインジェクションとなったのがトピックだ。またこれまでは日本国内にモーターモデルは導入されていなかったが、2021年モデルから導入されることになった。こちらの車名はXMF125。本格的な走りを予感させるパッケージだ。



XEF125



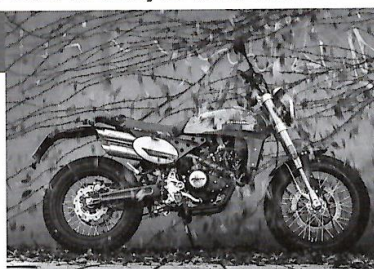
XMF125

## CABALLERO FLAT TRACK125/SCRAMBLER125DELUX

●価格/発売日:FLAT TRACK125 = 85万8,000円/6月予定  
SCRAMBLER125DELUX = 90万2,000円  
(SCRAMBLER125 = 85万8,000円) / 6月予定

### キャバレロシリーズもユーロ5対応に!

キャバレロブランドのフラットトラック125とスクランブラー125も、2021年モデルからユーロ5に対応する。そのため吸気システムがキャブレターからフューエルインジェクションになった。フラットトラック125は従来のグレーに加えてシルバーが登場。スクランブラー125は、シルバーとグレーを中心にしたシックな雰囲気スクランブラー125デラックスが追加される。ちなみにスクランブラー125と性能面での違いはない。



SCRAMBLER125DELUX



FLAT TRACK125

## CABALLERO FLAT TRACK250

### 前後19インチホイールがもたらす 不思議な乗り味

ファンティックは1960年代末に創設され、1980年代ごろにはエンデューロやトライアル競技で名を馳せたメーカーだ。1990年代中ごろに経営破綻、再建を繰り返しながらその姿を消したが、近年本格的に復活を遂げた。その1台がキャバレロブランドのフラットトラック250だ。同じ車体で125と500も存在する。250は水冷OHC4バルブエンジンを搭載し、吸気系にフューエルインジェクションを採用。クロモリ鋼管フレームやアルミ削り出しブラケット、スイングアームピボットなど、かなり力が入っている。それに前後19インチホイールを組み合わせた。このホイールサイズは日本ではあまりなじみがないダートトラックレーサーを意識したもの。街乗りでは不思議なハンドリングになるが、ダートトラックに持ち込めばその本領を発揮してくれるだろう。慣れればその不思議さも問題なくなる。“ダートトラックレースしてみたい”“スタイルが気に入った”という人にオススメだ。



SPEC ●全長×全幅×全高:2,180×820×1,154 (mm) ●軸間距離:1,425mm ●シート高:840mm ●車両重量:140kg ●エンジン型式・排気量:水冷4ストロークOHC4バルブ単気筒・249.6cc ●最高出力:33kW (25ps) /8,500rpm ●最大トルク:22N・m (2.2kgf・m) /6,500rpm ●燃料タンク容量:12ℓ ●タイヤサイズ:F=130/80-19-R=130/80-19 ●価格:91万円(税込)

## FANTIC XEF250TRAIL

### その本質はあくまで“トレール”

イタリアに拠点を構えるオフロードの名門“ファンティック”。エンデューロレーサーやモトクロスサーも扱うが、公道を走ることを想定したエンデューロ250をリリースしてきた。レーサーのようなシャープな車体ではあるものの、耐久性を考慮して作り込まれているので、レーサーのようにメンテナンスサイクルに神経質にならずにすむ。出力的にはライバルと大差はないが、公道モデルとしては軽量な車体も相まって、ハイベースにダート走行を楽しめる1台だった。2021年モデルから車名を一新し、XE250トレールとなった。エンデューロ250はユーロ4に対応していたが、ユーロ5に対応させるのに合わせて、レーサーとネーミングの統一を図ったのだろう。ただし公道が主戦場であることを主張すべく“トレール”も名前に加えられている。2021年6月ごろに日本市場に導入される予定だ。

SPEC ●全長×全幅×全高:2,100××(mm) ●軸間距離:1,420mm ●シート高:915mm ●乾燥重量:122kg ●エンジン型式・排気量:水冷4ストロークOHC4バルブ単気筒・249.6cc ●最高出力:15.8kW (21.5ps) /8,750rpm ●最大トルク:18.6N・m (1.8kgf・m) /6,750rpm ●燃料タンク容量:—ℓ ●タイヤサイズ:F=90/90-21-R=120/90-18 ●価格:99万円(税込) ※スペックはイタリア仕様



# RETRO/ SCRAMBLER

レトロ/スクランブラー



## CABALLERO SCRAMBLER250

### オフロードに重心を置いた本格派スクランブラー!

バイクの世界においてスクランブラーとは“よじ登る者、はいづくぼって進む者”という意味を持つ。今でこそオフロードバイクはいくつかのカテゴリに分類できるが、1960年代ごろはオンロードモデルをベースにオフロードの走破性を高めるために手を加えた車両をスクランブラーと称したのだ。ここ数年スクランブラーの名を冠するモデルが、各車両メーカーからリリースされて人気を集めている。が、あくまで補足はオンロードに置き、雰囲気を持たせたモデルが多い。キャバレロのスクランブラー250は、オフロードモデルを得意とするメーカーだけあって、オフロード性能も意識して作り込んでいる。粘りのある特性の水冷OHC4バルブエンジンとしっかりした車体、ブロックパターンのタイヤが相まって、トレールモデルほどではないもののオフロード走破性は高い。テクニックがあればモトクロスコースでハイベースに走り回れる。その一方でオンロードも十分楽しんで走れる潜在能力も持つ。

SPEC ●全長×全幅×全高:2,166×820×1,135 (mm) ●軸間距離:1,425mm ●シート高:820mm ●車両重量:140kg ●エンジン型式・排気量:水冷4ストロークOHC4バルブ単気筒・249.6cc ●最高出力:33kW (25ps) /8,500rpm ●最大トルク:22N・m (2.2kgf・m) /6,500rpm ●燃料タンク容量:12ℓ ●タイヤサイズ:F=110/80-19-R=130/80-17 ●価格:91万円(税込)



RIDING  
A NEW AUTOBY!!

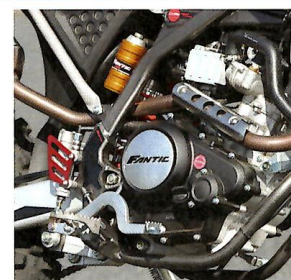
## ファンティックの「本気」が詰まった125ccトレール!

イタリアのオフロード界の雄、ファンティック社がリリースするエンデュロ125は、このクラスでは非常にレアな本格トレールモデル。高級パーツをふんだんに使った、エンデュロレーサーそのものとも言えるクオリティが光るモデル。今回はそんなレアマシンに試乗してみたぞ!

PHOTO:南 孝幸 TEXT:太田安治、本誌編集部



## FANTIC ENDURO 125 価格:81万円



エンジンはSOHC4バルブ。欧州の免許制度に対応し、パワーは11Kw(約15PS)だが、フィーリングは数値以上にパワフルで爽快。



フロントサスペンションはFRS倒立フォーク。ペーダルディスクは260mm径、装着タイヤはミシュランのトラッカーを履く。



ブラックのアンダイズド処理が施されるアルミリムをはじめ、チェーンガードやスプロケカバーなど、各パーツはいずれも一級品。



小ぶりなメーターではあるが、バーグラフ式タコメーターも備え実用性は充分。スピードメーター表示も大きくて見やすい。



フラットなシートはライダーが走行時に前後への移動をしやすい形状。その真価はオフロードで活きてくる。



ブラック仕上げのサイレンサーは、イタリアの名門・アロエ製。スリムな車体に合った、コンパクトなエキゾーストだ。



オフロードの名門メーカーが本気で造ったため、125ccとは思えないほどカチボタカラーはのびやかで、125ccとは思えないほどパワフルな走りをする。



フレームはクロモリ鋼のペリメーター。見るからにコンペマシン然としたのだが、ハンドルロックやキー付きフューエルキャップなど、実用装備もしっかり備えている。

### 乗るほどに魅入られる通も唸らせる本格派!

ファンティックのエンデュロ125の実車を見てまず感心した。サスペンション、ブレーキをはじめとする足回りからペダルやレバー、グリップといった細かいパーツに至るまで、使われているパーツ全てがハイグレード。コストダウンに配慮した部分がなく、本格エンデュロマシンとして作り込まれていることが強烈に伝わってくる。125cc単気筒エンジンのパワースペックは発表されていないが、おそらくヨーロッパのA1免許に合わせた15

馬力程度。ただ、絞り出した15馬力ではなく、低中回転域パワー重視の特性に仕上げた結果、ビークパワーが15馬力に収まっている印象。低回転域で粘る特性ではないが、車重が96kgと圧倒的に軽いため発進加速は思いのほか鋭く、非力さには全く感じない。パワー感が濃いのは6000回転から9000回転で、この範囲内でのレスポンスは1500~2000cc級のエンジンにもひけを取らない鋭さ。適切にギアを選択すれば、ストリートでも小気味よく楽しめる。

2500ccエンジン搭載車とフレームや足回りを共有するだけに、車体剛性は充分。125cc版には前後ウィンドウタイヤを履いた「モタード」もラインアップされるが、この車体ならハイグリップタイヤを履かせてサーキットを攻め立てても何ら不足はないだろう。

それだけに、ダートを走り始めたときには車体が硬質に感じた。特に20km/h以下のトレッキング的なペー

スだと、小さなキャップにも敏感に反応する印象だった。しかし、速度が上がって車体に掛かる荷重が高まるにつれ、加減速でのトラクション性能がぐんぐん上がって安定性が増す。タンクからシートまでのフラット形状により着座位置も自由自在だ。この足回りの設定は、大きなキャップ越えやジャンプに対応したエンデュロマシンそのもの。僕のスキルでは弱点は見つけられないし、上級ライダーも唸らせるデキだと思っ。

ちなみに、今回試走した林道で使ったギアは2~4速だが、林道レバドだと15馬力でも何ら不足はない。アクセルの開け始めにテールがズバツとスライドするようなどとはないので安心でき、1万回転以上まで軽く回るから、ギアレシオが合わない状況でのごまかしも効く。

このエンデュロ125は、乗れば乗るほど心を奪われる一台。81万円という価格すら割安に感じられるだろう。(太田安治)



RIDING POSITION

ハードな走りに対応した最低地上高とサスペンションストロークを確保した結果、シート高は935mm。ただ、シートとエンジンの幅が圧倒的にスリムなので、数値から想像するよりも足着き性は良好だ。

身長:176cm  
体重:62kg

### SPECIFICATIONS

※2021年モデル  
【全長×全幅×全高】2100×NA×NAmm【ホイールベース】1420mm【最低地上高】NA【シート高】935mm【車両重量】96kg【エンジン形式】水冷4ストOH4バルブ単気筒【総排気量】124.45cc【ボア×ストローク】52×58.6mm【圧縮比】最高出力・最大トルク】NA【燃料供給方式】FI【燃料タンク容量】7.5L【キャスター・角・トレール量】NA【変速機形式】6速リターン【ブレーキ前・後】φ260mmディスク/φ220mmディスク【タイヤサイズ前・後】90/90-21・120/90-18



# 125ccの 楽しさ広めたい!

MFDグループ  
「ピンクナンバー体験試乗会」に潜入!

125ccモデルの便利さ、面白さは分かるけれど  
実際乗ってどうなんだろう——。  
そんな不安は乗ってみるしかない!  
なかなか乗る機会は多くないけれど  
MFDグループが積極的にイベントを開催。  
MFD柏店のイベントに潜入してみた!

取材協力:モトフィールドドッカーズ <https://dockers.co.jp>



バベさん レンさん



唐仁原裕樹さん 柴川愛実さん



MFD千葉柏  
TEL.04-7157-2001 千葉県柏市風早1-10-5

「興味はあるけど乗ったことがない」対策に  
注目モデルも続々登場し、話題になることも多い125ccクラスだけに、興味はあるけれど、本当はどういうふうなのか、本当はどのくらいというのがユーザーの本音。「125ccって面白いよ、楽しいよ、って口で説明してもなかなか理解してもらえないから、それなら体験走行会をやってみよう、っていうのがスター

トです」とは、モトフィールドドッカーズ(MFD)グループの岡本代表。岡本社長ご自身も、プライベートで125ccツーリングに出かけたりして、その楽しさを実感。だからこそ、ピンクナンバー試乗会開催だ。MFDグループでは、東京店、埼玉店、千葉柏店、清水店とエリアごとに「ピンクナンバー試乗会を開催。その、千葉柏店の開催日に取材にお邪魔してきた。

事前予約だけ、参加無料とのこと。参加者も多かった試乗イベント。もちろん、コロナウィルス蔓延防止に、参加受付人数を絞った開催で、一日に5回ほどの試乗枠は、ほぼフル回転だった。普通二輪や大型は乗っているけど125ccが初めてだったり、目当てのモデルがあったり、つき20〜30分ほど二般道に乗ってほしいという参加者が初めて125ccの魅力を確認したかった。

試乗会には、本誌で紹介した国内産現行125ccモデルだけではなく、ファンティクやKTM、GPXの外国車、今でも逆輸入で新車が入手できるスズキGN125、さらにはモンキー125にキジマ製フルレドレシットを組んだモンキーダビッドソンまで用意され、思った以上に選択肢が多いのも実感できた。「今後も機会を見て、ピンクナンバー試乗会を開催していきます。こまめにうちのSNSやウェブサイトを覗いてください!」(岡本代表)

毎年刊行している「125cc購入ガイド」の2021年版を発売します。オールモデルカタログに、注目モデルインプレッションなど掲載! 楽しい125ライフのお供に必須の一冊です!



1.4スト125ccエンジンはチューンナップパーツも多く揃い、チューニングの楽しさも提供してくれる。2.ファンティクエンデュロに共通するスマートなジュラドデザイン。3.サイレンサーは名門AROWを採用している。

CRF250Lのライバルは「1/2の実話」

## 徹底的に遊べる、楽しめる 125という選択

半世紀以上の歴史を持つFANTIC。そのラインナップの中で一際小粋で贅沢なトレールがあるのをご存知だろうか? 美しくシェイプされたスタイルは国産トレールではお目にかかれぬ端麗なデザインが粋ではないか!  
PHOTO/モーターリスト合同会社 TEXT/H.Kishizawa 岸澤秀夫 関:モーターリスト合同会社 TEL.03-3731-2388 caballero.jp

経済的だけじゃない! 所有感こそ大切だ

250ccの自動車税は3,600円に対し、125ccは2,400円。自家用車をお持ちの方なら任意保険のファミリー原付特約で保険をカバーできる。って、そんなセコイ話ではない! FANTIC Enduro 125は存在自体が美しくカッコいいと誰もが感じるはずだ。CRF250Lの1/2の排気量... 走りはどうなんだろう? と疑ってしまいが、重量は2/3の軽さ、44kgも軽い! メーカーの位置づけはトレールだがコンペティションの様な装備は所有感を満足させるし、オフロードでパワーを使い切って振り回して走る快感はEnduro 125の特権だろう。こんな小粋なトレールマシンがガレージで待っていてくれる、想像しただけでも週末が待ち遠しくなるではないか。

**FANTIC Enduro 125**  
¥810,000 (税込)



### ITEM▶05 ミシュランとのコラボで グリップ力抜群

TCX  
コンプ エボ 2 ミシュラン  
¥64,900 (税込)  
カラー: ブラック/ブラック、ホワイト/ブラック、ブルー/ブルー、レッド/ホワイト、イエロー/ブラック、グリーン/オレンジ  
サイズ: EU40~47 (US7~12.5)

モーターリスト合同会社がイタリアのブーツメーカー「TCX」の取り扱いを開始。トップモデルであるコンプ エボ 2 ミシュランは、足首の前後方向への可動域が広く、プロテクト性能も両立したモデル。他ラインナップはWEBにて確認を。







割り切れる楽しさ、こそトレールバイク

# カッコイイかじゃない 侮れない刃も注目!



# FANTIC Enduro 125

¥810,000 (税込)  
<https://caballero.jp>

## ファンティック・ミネレリの実力



ヤマハと提携のあるミネレリ製のエンジンは何を隠そうファンティック社のものだ。この4ストDOHCエンジンは多くの欧州車にも供給されており、各メーカーでセッティングが異なるが元気でいえばEnduro 125が一番だ。マフラーはアロー製を採用

## 絶妙なライディングポジション



スマートなボディとニーグリップし易いタンクシールド、前後に体重移動し易いシートはワイドステップのトライアングルが生み出すライディングポジションが絶妙に良い。ワイドステップとスマートなフレームでスタンディングもすこぶる良好

Specification	
排気量	4ストローク 124.45cc
ボア×ストローク	52×58.6mm
始動方式	セル式
変速機	6速
フレーム	クロームモリブデン鋼ペリメタフレーム
ブレーキ	(F) φ260mmディスクブレーキ (R) φ220mmディスクブレーキ
サスペンション	(F) FANTIC φ41mm倒立フォーク (R) FANTIC FRS 125 Piggyback
全長	2,100mm
シート高	935mm (ローダウン仕様 890mmも選択可能)
ホイールベース	1,420mm
タイヤ (F/R)	90/90-21 / 120/90-18
車両重量	96kg
タンク容量	7.5ℓ
ボディカラー	ブラック/イエロー クラシック・レッド/ホワイト/ブルー



必要にして充分な情報量の小ぶりなメーターとライトマスクはエンデュロマシンを思わせるシンプルさ。ステアリングシステムも含め所有欲を満足させてくれる質感だ



レッドアルミが施されたφ43mm倒立フォーク、チューニングの余地も残っており、ライダルレベルに合わせて選べる。

前号でCRF250Lのライバルの一台として紹介したEnduro 125。乗らずに語れるか!! という事で初乗りしてきましたEnduro 125!

PHOTO & TEXT : H.Kishizawa 岸澤秀夫



## 元気の良いエンジン ポジションも最高

ヨーロッパの125ccに多く用いられるミネレリのエンジンは旧ハクスバーナ、GAS GAS やYZFR125などに搭載されたメーカー毎にキャブを合わせた味付けが施されている。そのなかでもFANTIC Enduro 125は格段に元気のよいセッティングで軽やかな車体と相まって軽快そのもの。125ccという前19インチ、後16インチのファンバイク辺りをライバルに考えてしまえばEnduro 125はいわゆるフルサイズ、前号でも書いたが250ccよりも約40kg軽い車体は排気量を補ってくれ、ライバルはやはり250ccレベル! 成田MXパークの高低差のある林間コースの登り坂も1、3速で駆け上がり、平坦な直線では軽さと高回転まで回るセッティングで元気な走りを感じさせてくれる。そして特筆すべきはライディングポジションだ。少々高いシート高だがタンクシールドの形状やシート形状、ワイドステップがトレールの域を超えたシッカリ感を出している。スタンディングのし易さも注目すべき点だ。

この軽快感、スマートさを小柄なライダーにこそ体感してほしいと考えていたところ、シート高935mmをローダウン仕様で890mmにすることも可能とのこと!

Enduro 125のトレールバイクの持つ楽しさの神髄を知ってしまつては高速道路に乗りながらEnduro 125にも乗ってみたいなんてしまつ。今からそのチャンスの日を期待して待つ!



バイク人  
(えい出版社)  
21年6月号

モトコト  
(造形社)  
21年春号

加藤ノブキの  
**HAVE A BIKE DAY.**  
ハヴァバイクデー

第7回



**加藤ノブキ**  
広島県出身。東京芸術大学デザイン科卒。アーティスト・漫画家・イラストレーター・デザイナー。作品にアライ「ラバド・ネオオパーランド」、FANTIC・Lambrettaの広告などがある

HP  
http://kato-nobuki.com/  
@nobtree  
nobuki\_kato

キャブレロとの出会い

「ハヴァバイクデー」みなさんバイクライフ楽しんでますか？クリエイターの加藤ノブキです。

今回はファンティックのキャブレロとその広告についてのお話をします。

みなさんはファンティックというイタリアのバイクメーカーをご存知でしょうか。エンデューロやトライアル界隈では知る人ぞ知る1968年創業の老舗バイクメーカーです。

ファンティックのバイクの中でキャブレロというシリーズがあるのですが、スクランプラーやラリーと共々発表されていたフラットトラックを見た時に、衝撃を受けて凄く気になる存在になっていました。なぜかという、トラッカというジャンルには特別な思い入れがあったからです。90〜2000年代、バイクは若者たちの間でミニアツクな趣味としてではなく、ファッションアイテムとしても受け入れられ、幅広い層に親しまれていました。そんなバイク黄金期において、ドラマなどの影響もあり特に爆発的な人気を誇ったのが、トラッカだったのです。

専門誌ができるほどストリートバイクカルチャーが成熟していたし、ファッション誌のスナップにも当然のこと、バイクは登場していました。つまりバイクとファッションとストリートカルチャーが一体の時代でした。

しかし、そんな時代を築いたトラッカというジャンルは、急激に流行したためにその衰退もまた早く、バイク市場から姿を消してしまいました。それが、突然またバイク市場に復活して、しかもデザインが良く、125cc、250cc、500ccの小さい排気量までのラインナップで戻ってきたことに期待を抱かずにはいられないかなのです。なぜなら、大型バイク



納車直後、野口さんと



FANTIC CABALLEROのイラスト広告 第2弾 バイクはラリー500

たのです。

専門誌ができるほどストリートバイクカルチャーが成熟していたし、ファッション誌のスナップにも当然のこと、バイクは登場していました。つまりバイクとファッションとストリートカルチャーが一体の時代でした。

しかし、そんな時代を築いたトラッカというジャンルは、急激に流行したためにその衰退もまた早く、バイク市場から姿を消してしまいました。それが、突然またバイク市場に復活して、しかもデザインが良く、125cc、250cc、500ccの小さい排気量までのラインナップで戻ってきたことに期待を抱かずにはいられないかなのです。なぜなら、大型バイク

クにはラグジュアリーなマルチパーパスバイクがラインナップされていたんですが、大型免許と車検のハードルがない状態でそのような所有欲を満たせるモデルがあれば、ファッションの方向からバイクに興味を持ってくれる人がまた現れるのではないかと考えていたからです。加えて、大型バイクを持つという自分としては、車検のないオシャレなトラッカがあればセカンドバイクを購入するのめりあかなあんだと思っていました。そんなわけでキャブレロにはぜひ試乗したいと思っていた折思いがけない出来事が……。

2020年に開催した「H.A.V.E.A.B.I.K.E.D.A.Y. vol.12」の作品を会場のユイテッドカフェから撤出する際に、入れ替わりで次の展示物を搬入する方にお会いしたのですが、その展示物がまさかのキャブレロで、運んでいるのは元KTマシンヤパン

社長で現モーターリスト同業会社代表の野口英康さんでした。

僕は、野口さんがKTマシンヤパンの社長をされていた頃に一度お世話になったことがあったので、久しぶりの再会と気になっていたバイクの話に大変盛り上がりつつ、試乗もさせていただくことに。「カッコいい」がきっかけでしたが、いざ乗ってみると想像以上の楽しいバイクで、その走りの軽快さとパワフルさにすっかりハマってしまっていたのです。

そして、あれよあれよという間にキャブレロのオーナーになってしまった上に、広告のイラストまで担当することに(驚)！

次回は、キャブレロのイラストに込めた思いや、僕が普段から広告用とジュニアを制作する上で考えていることなどをお話したいと思います。

オンラインショップ情報

BOOTHとSUZURIにてオンラインショップを展開中。好きな作品を見つけて、バイクアートのある暮らしを始めたい方はぜひいかがでしょうか



**CABALLERO Scrambler500**  
¥1,130,000 (税込)



オン/オフ問わずに走りを楽しめるスクランプラーモデル。クラシカルなタックロールシートや外装デザインでビジュアルも申し分なし。125cc、250ccモデルもラインナップされている

SPEC ■全長×全幅×全高：2166×820×1135 (mm) ■シート高：820mm ■総排気量：449cc ■車両重量：150kg ■最高出力：40HP/7,500rpm ■最大トルク：43N・m/6,000rpm

**CABALLERO Flat Track500**  
¥1,130,000 (税込)



**Fantic**

**CABALLERO 500 Rally**  
¥1,240,000 (税込)



ハイマウントのフェンダー、長いストロークのサスペンションで悪路や未舗装の道でも快適に走れるラリーマシン。ラジエーターガードやアンダーガードを標準装備し、備えも万全となっている

SPEC ■全長×全幅×全高：2187×878×1183 (mm) ■シート高：860mm ■総排気量：449cc ■車両重量：150kg ■最高出力：40HP/7,500rpm ■最大トルク：43N・m/6,000rpm

ダートトラックを楽しむレースマシンをストリート用にアレンジ。レースマシンさながらの前後19インチホイール、制動力抜群のラジアルマウントブレーキなどハイスペックな仕様。こちらも125、250ccモデルあり

SPEC ■全長×全幅×全高：2180×820×1154 (mm) ■シート高：840mm ■総排気量：449cc ■車両重量：150kg ■最高出力：40HP/7,500rpm ■最大トルク：43N・m/6,000rpm







**Touring Data**  
 料：970円  
 走り距離：220km  
 時間：7時間  
 予算：5080円  
 親子丼・かしわ鍋：1100円  
 力餅：540円  
 ガソリン代：1350円

今回は京都市山科区にあるバイク店「バックカントリーモーターサイクル」さんのご協力にてキャパレロをレンタルさせていただいたため、食費・ガソリン代のみです。



**琵琶湖の満月寺にある湖上に突き出た私室。室遣時代「近江八景」のひとつとして名高い。**

琵琶湖の満月寺にある湖上に突き出た私室。室遣時代「近江八景」のひとつとして名高い。

琵琶湖に沈む夕陽の光  
まだ少し冷たい風が吹く



鳥の出汁とふんわり卵のノスタルジックな作品



店のファンが誰でも一度は注文する最強コンビ、親子丼(650円)とかしわ鍋(450円)。



とろ〜り & ふんわり

出汁のさいたま卵としの上に、さらに卵の黄身をのせるという贅沢なスタイル。とろり流れでる濃厚な黄身が、湯気で蒸されたコクを増す。

Touring Spot

**鳥喜多本店**  
 滋賀県長浜市元浜町8-26 ☎0749-62-1964  
 営業時間：11時30分～14時 / 16時30分～19時  
 定休日：火曜日

地元のみならず全国的に知られる創業90年の老舗。名物の親子丼とかしわ鍋はファンも多く、週末ともなれば店の前に行列ができるほど。あたたかく居心地のいい、飾りぬ名店だ。



たえ、湖面にまっすうの道を描きながら段々とその姿を消していく。風でやや波立っているが穏やかな湖面と、海のとおりと暗らかに遠く水面に、自分が今いる場所は陸地の端ではなく真ん中なのだと思える。水辺にいるという、水平線の彼方には知らない世界が広がっているように思える。しかし実際、湖の対岸には、ここに似たり知らない町が広がっているばかりだ。逃げ出すまでは至らない。

湖面から柔らかな風が吹き、一瞬、髪を乱して視界を遮る。そして風がやみ、また眩いほどの光が蘇る。もうすぐ、春がやってくる。

**創業90年の老舗で食べる生卵入りの官能的な親子丼**

生卵が温泉卵が尋ねられたら、私は断然「生卵」と答える。だって鶏の体内から出てきたそのままのものを割って食べるなんて、なんて獅子舞で動物的な行為だろう。濃厚な命の味をダイレクトに味わいながら、とろりとした官能的な舌触り、いっつもうっとりしてしまふ。あの山吹色のつやつやは、それほどまでに懐深く、罪深い。

そんな生卵の黄身を親子丼にのせるという、ありそうでなかったメニューがここ琵琶湖畔・長浜の町で楽しめる。創業90年の鳥喜多本店。名前からして料理専門店のようだが、名物の親子丼を筆頭に井やうどんが楽しめる。昔ながらの食堂だ。ノスタルジックな店構えに引き寄せられるようにし戸をひくと、出汁のかおりにふんわり包まれる。笑顔の可愛らしいおみさんに親子丼とかしわ鍋を注文し、しばし待つ。ほどなくして、ぶるぶるの卵としの上

に黄身がのった、キングオブ親子丼ともいうべき逸品が運ばれてきた。時間をかけてひいた鶏の出汁と、柔らかな鶏肉と卵。甘さは控えめで、素材の旨味が活かされている。それらを口の中に放り込み、咀嚼して、かしわ鍋のスープをひとすずり。皆が並んでも食べたがる理由がよくわかる。

まだ食堂だった頃の鳥喜多と、今の鳥喜多本店が描かれた水彩画。常連のお客様から贈られたのだという。

ご主人自らが厳選した養鶏場の新鮮な卵を借しむことなく、だんに使用する。



女性でも完食できてしまうくらいに並盛り。汁物代わりに、かしわ鍋と一緒に注文するのがおすすめです。



## Touring Spot

Ninja Museum of Igaryu  
伊賀流忍者博物館

三重県伊賀市上野丸之内117 ☎0595-23-0311  
営業時間：10時～16時（土日祝は16時30分まで）  
休館日：12月29日～1月1日  
入館料金：大人（高校生以上）800円／  
小人（4歳～中学生）500円／忍術実演ショー 500  
※別料金／手裏剣打ち体験（6枚）300円

世界一の忍術資料を誇る忍者の博物館。江戸時代の土蔵屋敷を移築した「忍者屋敷」では忍者がさまざまなカラクリを案内してくれる。本物の忍者道具や資料を見ることが出来る。

まさかの時の刀隠し

忍者屋敷には、たくさんのお掛けが。床や脇差、十字手裏剣が隠れている。



右／忍術体験館では忍術書に基づいて製作されたレプカの忍具を見ることが出来る。  
左／米蔵を改装した忍者伝承館は、忍者の歴史や衣装、暮らしぶりなどを紹介する施設。



## 忍者になりきり、忍者の秘密を知る時間

春が、訪れようとしていた。啓蒙と聞いて私の頭をかき回すのは、虫でもミミズでもモグラでもない。忍者の存在である。彼らは普段、一見して決してそれとわからないことのない農民や商人などの一般人を装い、目標の土地に移住した。忍者としての素性を完全に隠し通し、現地の人間と交流し、家族までつくって溶け込んだ。

そと身をひそめ、立場を偽りながら暮らし、有事の際には素早く扮装を解き、敵を探り、仲間伝える。時には偽りの情報をおとこちに流し、相手を錯乱し、時に盗み、時に殺めることもある。超人的な身体能力と磨き抜かれた技、知恵と知識を併せ持ちながら日常ではまわりに悟らせず、その名の通り内に力を忍ばせて



春の訪れと忍者への憧れ  
そしてまどう、忍者衣装

いる。切ないながらも美しい孤高の姿はまるで、擬態を得意とする野生動物のようだ。

ものすごくクールだ。たまらない。そういう存在に私はなりたかった。私たちの暮らす現代社会は文句なしに便利な世の中ではあるが、たまたまとつたりない。それは、それは忍者の存在である。虫でもミミズでもモグラでもなく、忍者なのだ。ここ三重県伊賀市の伊賀流忍者博物館には

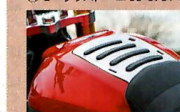


草の者が、抱く人間に、今日もたくさん集まって、楽しんでる。

そんな草の者が、抱く人間に、今日もたくさん集まって、楽しんでる。

### 今日の相棒 ファンティック キャバレロ・スクランブラー 250

- 全長×全幅×全高：2166mm×820mm×1135mm
- シート高：820mm ■車重：140kg
- エンジン種類：水冷4スト SOHC 4バルブ単気筒
- 総排気量：249.6cc
- 最高出力 / 最大トルク：25ps / 2.2kgm
- 燃料タンク容量：12ℓ
- タイヤ（前・後）：110/80-19 / 130/80-17
- ブレーキ（前後）：ディスク
- 車両価格：91万円
- ☎モータリスト ☎03-3731-2388



（右）ハイビーム時には周囲の5つのライトが点灯するヘッドライト。（左）タンクには4つのラバークッションが配置。

美味と美景を求めて

# ぶらり二輪散歩



祝☆連載5周年!!

伊賀忍者になりたくて、伊賀の町に行ってみた。そこには忍者にまつわる、様々なものがあつた。伊賀伝統の、おいしい田楽の味も堪能した。かつて忍者が通った（かもしれない）コリドールロード。時代の息吹が感じられた。

PHOTO：高橋克也 REPORT：村上菜つみ  
協力：バイクカンントリーモーターサイクル  
アライヘルメット アルバインスターズ



Profile：村上 菜つみ

フリーライター。ツーリング誌の編集部員を経て独立し、二輪媒体を中心に活躍中。日本各地の食・温泉・文化に精通し、近場の旅から遠くの旅まで季節に合ったツーリング情報を届ける案内人。  
FB:facebook.com/natsumi0606  
Instagram:instagram.com/mi\_natsu66/

※当企画で紹介しているツーリングスポットへとお出かけする際は、感染症拡大防止のため、マスクや消毒などの対策ならびに体調管理を徹底してください。

トチャップ  
（三栄）  
21年6月号



# Touring Spot

## Ninja Museum of Igayryu 伊賀流忍者博物館

三重県伊賀市上野丸之内117 ☎0595-23-0311  
営業時間：10時～16時(土日祝は16時30分まで)  
休館日：12月29日～1月1日  
入館料金：大人(高校生以上)800円/  
小人(4歳～中学生)500円 / 忍術実演ショー 500  
※別料金 / 手裏剣打ち体験(6枚)300円



世界一の忍術資料を誇る忍者の博物館。江戸時代の土蔵裏敷を移築した「忍者屋敷」では忍者がさまざまなカラクリを案内してくれる。本物の忍者道具や資料を見ることが出来る。

まさかの時の刀隠し

忍者屋敷には、たくさんの仕掛け。床板の下には刀や脇差、十字手裏剣が隠れている。



右 / 忍術体験館では忍術書に基づいて製作されたレプリカの道具を見ることが出来る。左 / 米織を改装した忍者伝承館は、忍者の歴史や衣装、暮らし方などを紹介する施設。



## 忍者になりきり、 忍者の秘密を知る時間

春の訪れと忍者への憧れ  
そしてまとう、忍者衣装

春が、訪れようとしていた。暖かくなって私の頭をかすめるのは、虫でもミミズでもモグラでもない。忍者の存在である。彼らは普段、一見して決してそれとわかることのない農民や商人などの一般人を装い、目標の土地に移住した。忍者としての素性を完全に隠し通し、現地の人間と交流し、家族までつって溶け込んだ。

そつと身をひそめ、立場を偽りながら暮らす、有事の際には素早く扮装を解き、敵を探り、仲間へ伝える。時には偽りの情報をあちこちに流し、相手も錯乱し、時に盗み、時に殺めることもある。超人的な身体能力と磨き抜かれた技、知恵と知識を併せ持ちながら日常ではまわりに悟らせず、その名の通り内に力を忍ばせて



忍者屋敷で息をひそめ、耳をそばだてて敵の気配を察知。どうやら天井裏に刺客が隠れているようだ。



忍者衣装は博物館から歩いてすぐの場所にある「だんじり会館」内「忍者変身処」でレンタルできる。  
レンタル料：1着1500円  
時間：10～16時



忍術実演ショーは必見に扮している。

いる。切ないながらも美しい孤高の姿はまるで、擬態を得意とする野生動物のようだ。

ものすごくクールだ。たまらない。そういう存在に私はなりたかった。私たちの暮らす現代社会は文句なしに便利な世の中であるが、たつたひとつ足りないとしたら、それは忍者の存在である。虫でもミミズでもモグラでもなく、忍者なのだ。ここ三重県伊賀市の伊賀流忍者博物館には

そんな草の者に憧れを抱く人間が、今日もたくさん集まっています。

## STUDY 三重県公認!! 伊賀忍者阿修羅とは?

忍びの里から産まれた特殊軍団  
伊賀流忍術発祥の地・三重県伊賀市が世界に誇る日本遺産「NINJA」を世に広めようと、その伝え方を追求している団体。伊賀流忍者博物館では実に年間1200回もの実演を行ない、世界中の観光客に向けて迫力あるパフォーマンスを届ける。伊賀市の観光大使も担っている。



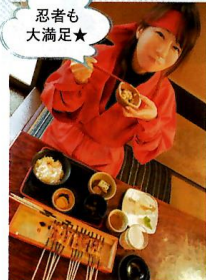
今日の相棒  
ファンテック  
キャバレット・スクランプラー 250

- 全長×全幅×全高：2166mm×820mm×1135mm
- シート高：820mm ■車重：140kg
- エンジン種類：水冷4ストSOHC 4バルブ単気筒
- 総排気量：249.6cc
- 最高出力 / 最大トルク：25ps / 2.2kgm
- 燃料タンク容量：12ℓ
- タイヤ(前・後)：110/80-19・130/80-17
- ブレーキ(前後)：ディスク
- 車両価格：91万円
- 車両タリスタ ☎03-3731-2388

(右)ハイビーム時は周囲の5つのライトが点灯するメットライト。(左)タンクには4つのラバークッションが配置。



低温でじっくり焼き上げる炭に至るまで、選りすぐりの材料で昔ながらの味を守り続けている。



忍者も大満足★



上 / 濃厚な豆の味が楽しめる自家製豆乳と、黒豆入りの豆乳ゼリー(440円)。左 / ヘルシーメニューの代表、豆腐料理はカロリーが気になる女性にも大人気。

# Touring Spot

## Wakaya Dengakuzen 田楽座 わかや

三重県伊賀市上野西大手町3591 ☎0595-21-4068  
営業時間：11時～14時 / 17時～20時 ※売り切れ次第終了  
定休：月曜日(祝日営業)



伊賀名物「豆腐でんがく」をつくり続ける、文化年間創業の老舗。地元産材料にこだわった自家製の豆腐を同じく自家製の味噌を塗って低温でじっくり焼き上げる。そうして昔ながらの味を守り続けている。



豆腐と味噌、そして炭、  
伊賀伝統の田楽の味

伊賀名物「豆腐でんがく」をつくり続ける、文化年間創業の老舗。地元産材料にこだわった自家製の豆腐を同じく自家製の味噌を塗って低温でじっくり焼き上げる。そうして昔ながらの味を守り続けている。

CHECK 伊賀に伝わる伝統工芸  
「くみひも」

デザインと耐久性を両立した工芸品

組み紐の歴史は古く、奈良時代、仏教伝来とともに大陸から伝えられたとされ、経典や装束などに用いられた。戦国時代には鐘、江戸時代には刀の飾紐として需要が急増。特に伊賀組紐は高級手組紐の技術が人気を博し通産大臣が定める伝統工芸品に指定されている。



熊本県産  
ヒノヒカリ

## 豊作祈願由来の田楽は 伊賀の町のたんばく源

「田楽は、昔は目で見、今は食ひ」という豆腐田楽の語源を伝える川柳がある。一説によると白い豆腐を串にさした形が、田の神を祀り豊作を祈願する踊り「田楽」を連想させたからだという。白い袴をはき一本足の竹馬のような高足に乗って踊る田楽法師の姿に、豆腐田楽がよく似ていたのだ。

でも人気を博していたとのことだ。長さは約8センチくらいだろうか。食べやすく切られた細長の豆腐田楽が、串に刺された目の前に並べられた。上に塗られた自家製味噌からは柚子の香りがふわわりと漂い、それが豆腐の持つ濃厚な大豆の風味と相まってじつに美味だ。はくはくと続けざまに頬張るうちに、気づくとなくなってしまう。



上 / 南阿蘇「水と緑とひかりの村」原産の新米、ヒノヒカリ。もち米に似たふわりと甘い香りが特徴。右 / 地酒「半蔵」の仕込水を使用したキレのあるドンジャーエール(370円)。



旅に出る前夜、狼が出てくる夢を見た。バイクで走る道にたたくまじ狼が座っていて、しかもそのまじ狼が座っている。バイクのエンジンは無音で、いくらすロットルをひねってみても一定のスピードで静かに前進するだけ。とどなにブレーキを握って、みるみるスピードが緩まることになり、振り向かない狼の背中が眼前に無数に迫ってきたところで、声をあげて目が覚めた。「狼、夢で検索してみると、狼の群れというのはどうやら、組織を象

### 旅前夜にみた狼の夢と コリドールロードの一本道



伊賀上野城  
標高約184mの丘に築かれた城。周辺は公園として整備されている。別名白鳳城とも。

伊賀流忍者博物館  
忍者や忍術についての古文資料約1000点を収蔵する博物館。資料館のほか忍者屋敷や忍術実演ショーなどが楽しめる。

だんじり会館  
秋の上野天神祭で使われるだんじり3基を展示。忍者衣装のレンタルもある。

田楽座わかや  
文化年間創業の田楽料理の老舗。約1000日もの間熟成した秘伝の味噌が香る絶品田楽が味わえる。

伊賀コリドールロード  
伊賀地域を延長約42kmの環状道路で結ぶ絶景ロード。伊賀市街からは、最寄りの入り口がこのあたりとなる。

微しているらしい。ブレーキの効かないバイクでそれに突っ込んでいくなんて、どれだけ不吉な夢なのだ。でもそれにも関わらず、なかなか良い旅ができた。憧れの忍者にもなりたいし、手裏剣打ちの体験もできたい。伊賀名物の味噌田楽もお腹いっぱい食べられて、結果的には大満足だ。伊賀コリドールロードを走り、南へ向かう。途中に出てくる長い長い坂道は、あの夢の中の狼がたくさん座る道にとてもよく似ていたけれど、当たり前だが実際には、狼は一頭もいなかった。ただ静かな一本道に、キャバレロの香気で乾いたエンジン音が響きわたるばかりであった。

### かつて忍びも通った回廊 コリドールロードを進む

**Touring Data**

走行距離：150km  
時間：6時間30分  
予算：8290円

忍者博物館入館料：800円  
実演ショー観覧料：500円  
忍者衣装レンタル代：1500円  
田楽Aセット：1570円  
豆乳ゼリー：440円  
ガソリン代：1200円  
高速代：2280円

バイク店「バックカントリーモーターサイクル」さんから伊賀上野までの道のり。遊んで食べて高速まで乗ってこの予算であれば、十分お得感のあるツーリングだ。



気分は  
イタリアン☆

上/どこに置いても絵になる洗練されたイタリアンデザインのキャバレロスクランブラー。左/伊賀地域を環状道路で結ぶ、広域農道。農産物の流通や生活道路、産業道路としても利用されている。



トチャン  
(三栄)  
21年6月号

## FANTIC CABALLERO Scrambler250

¥910,000(税込)

■モータリスト <https://motorists.jp>



シート高  
820  
mm

単車倶楽部  
(造形社)  
21年5月号

### 人とかぶりたくないあなたにぴったり!

2019年に日本上陸したイタリアの二輪メーカー「ファンティック」。1960年代の創業期から続く「キャバレロ」の名を冠した現行モデルは、ストリートにもオフロードもオールラウンドに走れるネオレトロな1台。現在125/250/500と3つの排気量でシリーズを展開している。軽さとパワーのバランスがよい250は、使いやすさの意味でもおすすめモデルだ

#### SPECIFICATION

- エンジン形式：水冷4ストロークSOHC4バルブ単気筒
- 総排気量：249.6cc
- 最高出力：25HP/8500rpm
- 最大トルク：22Nm/6500rpm
- 変速機：6速リターン
- タイヤ：前110/80-19、後130/80-17
- ホイールベース：1,425mm
- シート高：820mm
- 燃料タンク容量：12L
- 車両重量：140kg

**車両協力はコチラ!**

**Backcountry Motorcycle**  
京都府京都市山科区  
小野鎌付田町8-1  
☎075-573-0253

8耐メカニックの経験もある店長の辻さん。親身に相談に乗ってくれる。

2021年1月よりファンティックのプロショップとして車両の取り扱いを開始したが、京都市山科区にあるこちらのショップ。ランプレッタやキャバレロの試乗車も用意されている。

## 》》Campaign モータリスト合同会社発足記念キャンペーン



モータリスト合同会社設立を記念して、ファンティック・モーターサイクルをご購入された方に、イタリア・エキスパート社のツールセット(約4万円相当)と、ツールセットが収納できるトリプルロゴ入りトートバッグをプレゼント! 限定30セットなのでお早めに~

問: MOTORISTS ☎03-3731-2388 <https://motorists.jp>